



= AGE LIKE A STAR =

# 株式会社 アガスタ

(証券コード:3330/東証マザーズ)

## 2009年6月期 第2四半期決算説明資料

2009年2月6日



**AGASTA CO.,LTD.**

<http://www.agasta.co.jp>

<http://www.picknbuy24.com>



## 目次

---

- ① 2009年6月期 第2四半期決算概要
- ② 事業部別概況
- ③ 2009年6月期 通期業績予想



---

# 2009年6月期(第13期) 第2四半期決算概要



## 2009年6月期 第2四半期累計期間ハイライト

### 第2四半期以降に発生した急激な円高の影響を受け、販売台数が減少

#### 業績予想修正

平成20年12月15日 第2四半期累計、通期業績予想を修正

・第2四半期累計の業績と下期の販売台数の減少を勘案し、通期業績予想を修正

平成21年2月6日、下期の受注計画を見直し、通期業績予想を再度下方修正

#### 第2四半期累計

(百万円)	期初予想	12/15前回 修正予想	実績
売上高	2,800	1020	1,041
営業利益	50	▲88	▲97
経常利益	50	▲88	▲95
当期利益	25	▲82	▲106

#### 通期

(百万円)	期初予想	12/15前回 修正予想	2/6今回 修正予想
売上高	7,200	3,300	2,300
営業利益	250	▲97	▲200
経常利益	250	▲100	▲200
当期利益	145	▲95	▲215

#### 配当予想修正

当期損失見込みのため、無配

・業績予想修正で当期損失の見込みとなり、1株当たり1,000円→無配へと配当予想修正



# 2009年6月期 第2四半期累計期間 損益計算書

(平成20年7月1日～平成20年12月31日)

## 【損益計算書】

(単位:百万円)

	2008年6月期 第2四半期累計 (実績)	2009年6月期 第2四半期累計 (期初予想)	2009年6月期 第2四半期累計 (実績)	前年同期比 (実績)
売上高	3,806	2,800	1,041	27.4%
売上総利益	376	283	120	31.9%
総利益率	9.9%	10.2%	11.6%	+1.8%
販売管理費	210	233	217	103.3%
販管費率	5.5%	8.4%	20.9%	+15.4%
営業利益	165	50	▲ 97	—
営業利益率	4.3%	1.7%	-9.4%	—
経常利益	167	50	▲ 95	—
経常利益率	4.4%	1.8%	-9.1%	—
当期純利益	97	25	▲ 106	—
当期純利益率	2.5%	0.9%	-10.2%	—
販売台数(台)	2,170	2,270	1,080	▲ 1,090
台粗利(円)	174,000	122,500	112,000	▲ 62,000

(売上)

(BtoB販売)  
販売単価の高いアジア向けの  
売上が減少。

(Web販売)  
円高の影響を受けるも、前  
年同期比増加

(売上総利益)

(BtoB販売)  
台粗利が高いアジア向けの  
販売台数が減少。

(Web販売)  
台数増加により、売上総利  
益も増加。台粗利も増加

(販売管理費)

・主に人件費やWeb販売の  
広告宣伝費、サイト改修費  
用の増加が要因

(当期純利益)

・繰延税金資産を取崩し、当  
期利益が減少



# 貸借対照表及びキャッシュ・フロー

## 【貸借対照表】

(単位:百万円)	08年6月期 中間期末	08年6月期 期末	09年6月期 第2四半期	前期末比 増減額
現金預金	801	729	1,007	278
売掛金	249	82	18	▲ 64
商品	508	364	245	▲ 119
流動資産	1,730	1,295	1,318	23
固定資産	41	38	32	▲ 6
【資産合計】	1,771	1,334	1,351	17
流動負債	691	207	111	▲ 96
固定負債	0	0	250	250
有利子負債	500	0	300	300
【負債合計】	691	207	361	154
【純資産合計】	1,080	1,126	989	▲ 137
【負債・純資産合計】	1,771	1,334	1,351	17

## 【キャッシュフロー計算書】

(単位:百万円)	2008年6月期 中間期	2009年6月期 第2四半期累計
営業活動によるCF	39	11
税引き前当期純利益	167	▲ 94
貸倒引当金の増加額又は減少額(△)	4	▲ 1
売上債権の減少額又は増加額(△)	▲ 216	35
たな卸資産の減少額又は増加額(△)	135	119
仕入債務の増加額又は減少額(△)	3	▲ 30
投資活動によるCF	▲ 5	▲ 103
固定資産の取得による支出	▲ 2	▲ 3
定期預金の預入による支出	-	▲ 100
財務活動によるCF	100	270
短期借入金の増加額又は減少額(△)	100	-
長期借入金の増加額又は減少額(△)	-	300
現金及び現金同等物の期末残	801	707

- ◆在庫圧縮により商品は119百万円減少。さらに在庫圧縮を進めて1月末は135百万円
- ◆第2四半期中に、下期の受注に向けた長期借入金を実行(金額3億円、期間:5年間)
- ◆第2四半期累計は減益となったものの、在庫圧縮を実施し、営業キャッシュフローは黒字化。また、借入を実行したことで12月末の現預金1,007百万円を保有し、自己資本比率は73%と健全な財務体質を確保



---

# 第2四半期 事業部別概況



## 第2四半期累計期間 事業部門別ハイライト

(平成20年7月1日～平成20年12月31日)

(単位:百万円)	BtoB販売		Web販売	
	実績	前年同期比	実績	前年同期比
売上高	743	20.6%	298	144.7%
売上総利益	43	13.4%	77	142.6%
売上総利益率	5.8%	-3.1%	25.7%	-0.5%
販売台数(台)	452	26.9%	628	129.0%
台粗利(円)	95,000	▲ 96,000	122,000	9,257

(BtoB販売)

円高と金融危機による経済環境悪化の影響を受け、販売台数が減少

- ◆需要減退により、現地輸入業者が在庫調整を実施
- ◆円高による日本からの輸入価格高騰の為、現地輸入業者が欧州等の外国産中古車に仕入を切替
- ◆在庫圧縮のための販売価格の引き下げを実施。その結果、台粗利が減少

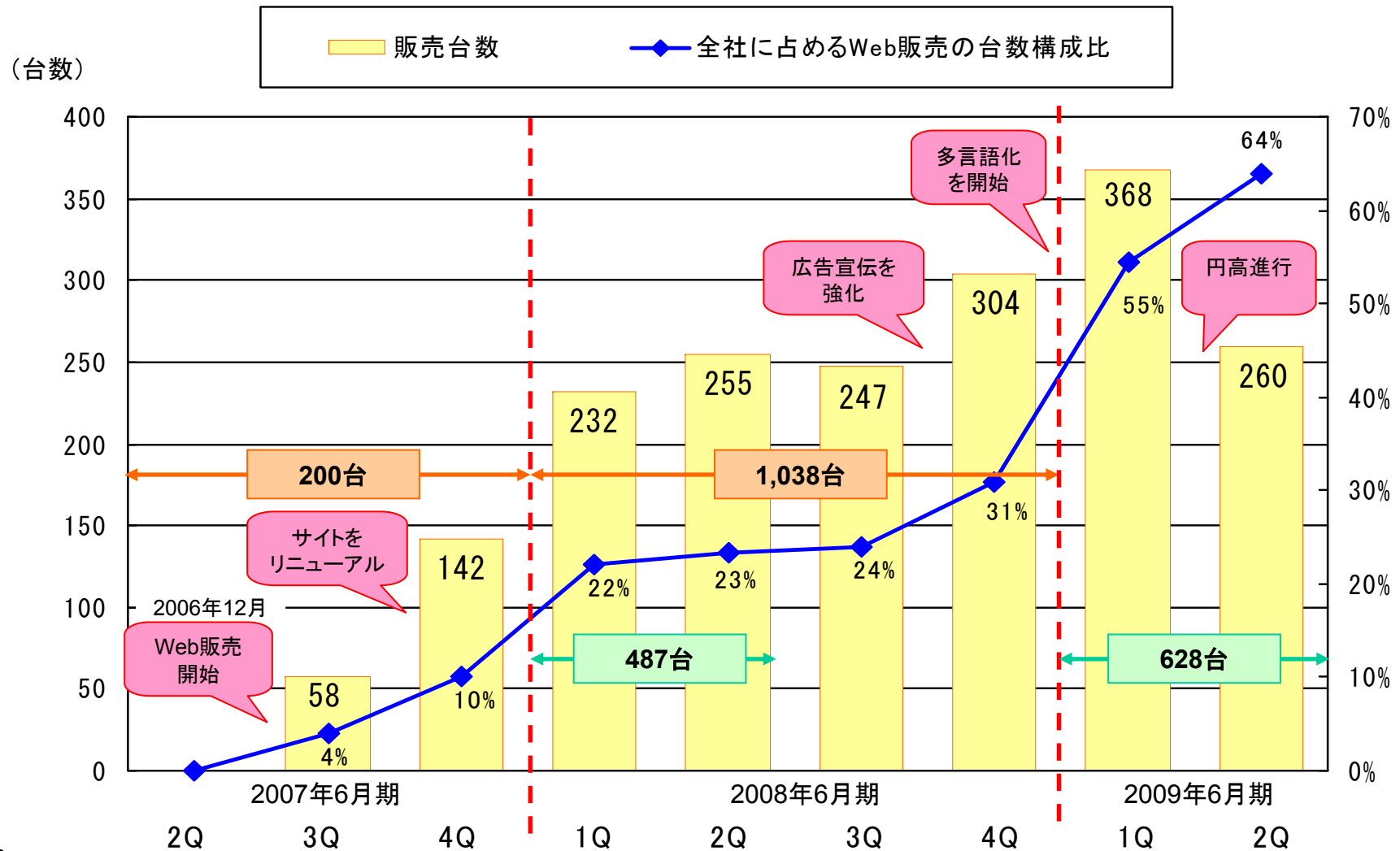
(Web販売)

円高の影響を受け成長は鈍化したものの、前年同期比は増加





# Web販売(台数・台数構成比)推移





---

# 2009年6月期(第13期) 通期業績予想



## 2009年6月期 通期業績予想(2月6日公表)

円高等による影響が継続することを想定し、下期は低調に推移する見込み

(単位:百万円)	09年6月期 期初予想			09年6月期 2/6修正予想		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	2,800	4,400	7,200	1,041	1,259	2,300
売上総利益	284	445	729	120	96	216
売上総利益率	10.1%	10.1%	10.1%	11.5%	7.6%	9.4%
販売管理費	234	245	479	217	199	416
営業利益	50	200	250	▲ 97	▲ 103	▲ 200
経常利益	50	200	250	▲ 95	▲ 105	▲ 200
経常利益率	1.8%	4.5%	3.5%	-9.1%	-8.3%	-8.7%
当期純利益	25	120	145	▲ 106	▲ 109	▲ 215
当期純利益率	0.9%	2.7%	2.0%	-10.2%	-8.7%	-9.3%

### 《販売管理費》

(コスト削減実施)

業務体制や人員体制を見直し、商品管理ヤードの縮小や人件費削減を実施し、次期黒字化の基盤構築を目指す。

期初計画に対し 広告費 1,300万、商品管理コスト 1,000万、人件費 3,500万、その他500万、通期合計6,300万の  
コスト削減を実施するが、前期と同水準にとどまる。



## 2009年6月期 通期業績予想(部門別)

(単位:百万円)	BtoB販売		Web販売		合計		
	上期実績	下期見込	上期実績	下期見込	上期実績	下期見込	通期見込
売上高	743	971	298	288	1,041	1,259	2,300
売上総利益	43	42	77	54	120	96	216
売上総利益率	5.8%	4.3%	25.7%	18.8%	11.6%	7.6%	9.4%
販売台数(台)	452	515	628	645	1,080	1,160	2,240
台粗利(円)	95,000	82,000	122,000	84,000	112,000	83,000	96,000

### 《売上高》

(BtoB販売)

円高と金融危機による経済環境悪化の影響を受け、下記理由による販売台数減少を見込み

- ◆現地輸入業者が在庫調整を実施
- ◆円高により日本からの輸入価格が高騰し、外国産中古車を欧州等からの輸入に切替

(Web販売)

売価が米ドル建ての為、為替変動の影響を受けて円換算後の販売価格が減少。

期初計画には届かないが、サイト改訂やマーケティング強化により前年対比増加の見込

### 《売上総利益》

(BtoB販売)→販売台数の減少を受けて、売上総利益も減少

(Web販売)→為替変動の影響を受けて円換算後の販売価格が減少し、1台当たりの売上総利益が減少するものの、販売台数は前年対比増加の見込



# 中古車輸出台数(2007年10月～12月 対 2008年10月～12月)

エリア	2007年 (10月～12月)	2008年 (10月～12月)
ロシア	134千台	134千台
その他	14千台	4千台

2007年 (10月～12月)	2008年 (10月～12月)
85千台	60千台

2007年 (10月～12月)	2008年 (10月～12月)
38千台	41千台

※アフリカのみ増加

2007年 (10月～12月)	2008年 (10月～12月)
358千台	299千台

順位	国名	台数(千台)
1	ロシア	563
2	チリ	123
3	アラブ首長国連邦	98
4	ニュージーランド	59
5	南アフリカ	47
総合計		1,347

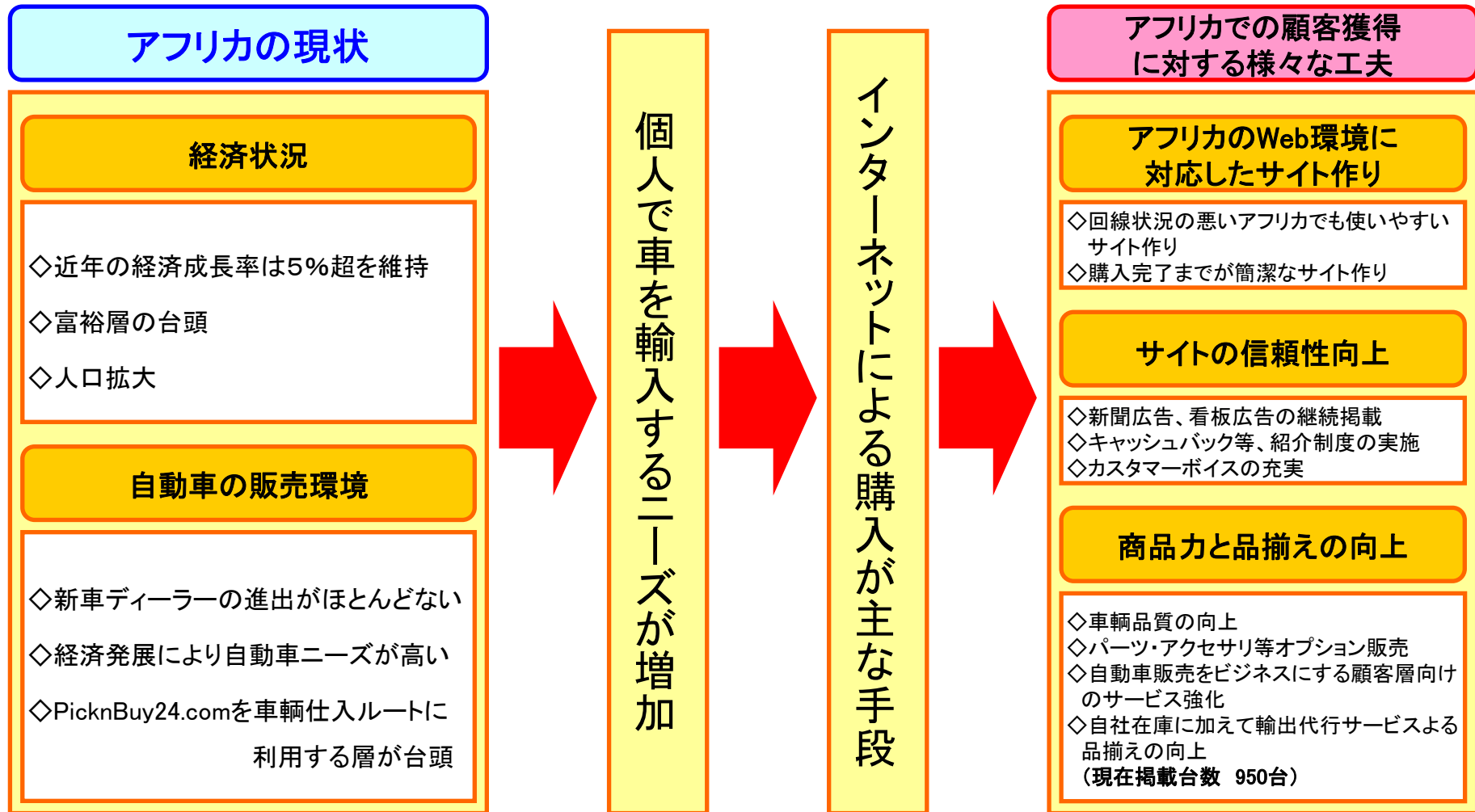
2007年 (10月～12月)	2008年 (10月～12月)
55千台	49千台

2007年 (10月～12月)	2008年 (10月～12月)
31千台	10千台

- 衰退市場。競争が激化
- 成熟市場。伸び少ない
- 成長市場。今後の成長を見込む



# 今後の戦略 ～成長するアフリカ市場でWeb販売の売上成長を目指す～





## 会社概要

～2008年12月末日現在～

社 名 : 株式会社アガスタ (AGASTA CO., LTD.)  
本 社 : 東京都港区三田2-21-6 三田宮本ビル3F  
取 締 役 : 取締役会長 松崎みさ(本名江戸みさ) 代表取締役社長 鈴木康二  
: 取締役管理本部長 田中郁恵 取締役営業本部長 井草一貴  
事 業 内 容 : 中古自動車の輸出  
設 立 : 1997年6月17日  
資 本 金 : 3億6,425万円  
発行済株式数 : 30,690株  
従 業 員 数 : 31人  
取 引 先 : 株式会社オークネット、株式会社ガリバーインターナショナル  
株式会社シーエーエー、株式会社トヨタユーゼック  
株式会社ユー・エス・エス 他



## 《お問い合わせ先》

管理本部：岩本  
東京都港区三田2-21-6 三田宮本ビル3F  
TEL: 03-5440-6226 FAX: 03-5440-2726

<http://www.agasta.co.jp>

当社ホームページ「お問い合わせ」フォームからもお問い合わせいただけます。

※また当社では新着情報をメールでお送りするIRメールニュースを配信しております。当社ホームページからご登録できます。

■本資料は、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

■本資料に記載されている当社の計画及び業績見通しは、現時点における経済・社会情勢等を基に当社が合理的判断したものであり、不確定要素を含んでおります。経済環境の変化等の事由により計画と異なる結果となる可能性があることを予めご了承ください。

■本資料の著作権及びその他資料に関係する一切の権利は、当社に帰属します。